

KASHIHARA SHI

柏原市

わたしのまちの

自慢

です！

古代寺院と古墳群

奈良時代、全国には約600の寺院があったようです。そして、その約10分の1に相当する66カ寺が河内国に集中しており、さらに、その約4分の1にもあたる15カ寺が現在の柏原市域にありました。当時の柏原は、全国有数の寺院密集地帯だったのです。

そうした中であって、市内堅下地区には、「河内六大寺」と呼ばれる寺々が麓を並べていました。「続日本紀」によると、六大寺の一つ、智識寺にあった大仏を聖武天皇が参拝されたことが、奈良東大寺の大仏建立のきっかけになったということです。

(残念なことに、これらの寺々は、室町時代ごろまでにすべて失われ、現在まで残る建物は一つとしてありませんが)

柏原市は、また、古墳の密集地帯でもあります。市のほぼ中央部、大和川と石川との合流点付近を中心とする一帯は、知る人ぞ知る全国的にも最大規模の古墳の密集地帯となっています。その総数は未発見のものも含めて2,000基にのぼると推定されており、古墳の数から言うと柏原市は、全国の市町村



高井田横穴群

の中で、堂々の第1位なのです。

古代寺院と異なり、古墳などは、現在まで、しっかり残っています。その内部に線刻壁画を持つことで知られ、国の史跡指定を受けている高井田横穴群の一帯は、現在、公園として整備され、隣接して市立歴史資料館が設けられています(入園、入館無料)。

歴史の香りに触れ、古代のロマンに遊ぶことのできる空間です。



歴史資料館



智識寺塔心礎

● お問い合わせ先 ●

柏原市市長公室企画政策室

TEL : 0729-72-1501 (内線 3512)